

清須市次世代育成支援行動計画

時代を創る次世代が輝くまち きよす



平成22年 3 月

清 須 市

ごあいさつ

清須市は、平成17年7月に西枇杷島町、清洲町及び新川町が合併をして誕生しました。そして、平成21年10月には春日町を市域に含め、「まちが元気 子どもが元気 いつもいつまでも元気」を合言葉に「元気な清須」そして市の将来像である「水と歴史に織りなされた安心・快適な環境都市」を目指しまちづくりを推進しております。



特に、子育て支援につきましては、平成17年3月に策定した次世代支援行動計画「子育て夢プラン」に基づいて様々な施策に取り組んでまいりました。特に重点プロジェクトとして掲げました3つの施策、保育ニーズの充実・ファミリーサポートセンターの設置・母子通園施設の開設につきましては、計画通り進めることができ、着実な成果を上げております。

また、保育園・幼稚園のあり方の方向性をお示しする清須市幼児教育プランを平成20年3月に策定をいたしまして、保育園の整備などに取り組んでいるところでございます。

しかしながら、時代の潮流は大きくうねりながら社会経済情勢を変え、次世代へと流れております。

清須の未来を担う子どもたちが心豊かで健やかに育つために、市民・企業・行政など地域社会を構成するすべてのものが、子どもたちを育むまちづくりが必要な時代となっています。

この清須市次世代育成支援行動計画の後期計画では、さらに清須市が一体となって次代を担う子どもたちを育成していくために、必要な多種・多様な施策をまとめ、平成22年度から平成26年度までの目指すべき成果の指標を掲げた計画といたしました。

この計画の実現に向けましては、まだまだ多くの検討及び研究すべき課題がございますが、適切に対応していく所存でございます。今後とも、市民の皆様方の、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、熱心にご審議いただきました次世代育成支援対策策定委員会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見、ご提案をいただきました市民の方々に、心からお礼を申しあげ、ご挨拶といたします。

清須市長 加藤 静治

目 次

第1章 計画策定にあたって

1 計画策定の背景	1
2 行動計画とは	2
3 計画の期間	3
4 計画の策定体制	4

第2章 計画のめざす方向

1 基本理念	5
2 計画の基本的な視点	6
3 計画の基本目標	8
4 行動方針	10
5 計画の体系	12

第3章 みんなの行動計画

1 『地域』における子育て支援の推進	13
(1) 子育て交流・地域コミュニティづくり	13
(2) 地域における子育て支援サービスや相談体制の充実	16
(3) 児童虐待への対応	19
2 子どもの『生きる力』の育成	21
(1) 心豊かで創造性を育む教育の推進	21
(2) 主体性を育む多様な体験・学習の場づくり	24
3 『家庭』における子育てと社会活動の両立支援	28
(1) 親子のふれあいの推進	28
(2) 子育て世代の社会参加の支援	30
(3) 子育て支援サービスの充実	33
(4) ひとり親家庭への支援	37
(5) 障がいのある児童の育成環境の充実	38
4 妊娠・出産から生涯にわたる『健康』づくり	40
(1) 安心して妊娠・出産ができるための支援	40
(2) 乳幼児の健やかな成長支援	42
(3) 学齢期・思春期の心と体の健康づくり	45
5 『安心・安全』のまちづくり	48
(1) 子どもの遊び場と居場所の整備	48
(2) 安全で快適な生活環境の整備	51
(3) 子どもを犯罪から守る対策の強化	53

第4章 重点的な取り組み

- 1 保育サービスの充実 55
- 2 子どもの居場所づくりの充実 57
- 3 療育支援の充実 59

第5章 計画の推進

- 1 計画の周知・進行管理 60
- 2 計画の推進体制 61

資料編

資料1 子どもや子育ての現況

- 1 人口・世帯の現況 資料- 1
- 2 人口の見通し 資料- 4
- 3 子育て支援サービス等の提供と利用の動向 資料- 5

資料2 アンケート調査等概要

- ・ 清須地区 アンケート調査等概要 資料-10
- ・ 春日地区 アンケート調査等概要 資料-31
- ・ 市立幼稚園に関するアンケート調査 資料-43

資料3 清須市次世代育成支援行動計画に対する

パブリックコメント実施結果 資料-44

資料4 施策別検証シート 資料-49

資料5 計画策定の経緯

- 1 策定委員会の経緯 資料-66
- 2 策定委員会名簿 資料-67

計画書に掲載されている目標年度までの方向性は、下記の基準に基づき表記しています。

- ①充実（現在の事業内容を拡大する予定がある）
- ②継続（現在の事業内容の変更予定はない）
- ③検討（現状や将来の動向を踏まえて、事業の実現方策について検討の必要がある）
- ④見直し（現状の課題を踏まえて、対策の必要がある）